第1 目的

この要綱は、食品等事業者の食品衛生の向上に関する自主的な活動を推進し、もって市民の食生活の安全確保に寄与するため、食品衛生法（昭和22年法律第233号。以下「法」という。）第61条の規定に基づく八王子市食品衛生推進員（以下「推進員」という。）を設置し、その円滑な運用を図るため、必要な事項を定める。

第2 定義

この要綱における用語の定義は、次のとおりとする。

- 1 「推進員」とは、食品等事業者の自主管理の推進及び市が行う食品の安全確保事業の推進に協力する者で、市長が委嘱する者をいう。
- 2 「食品等事業者」とは、法第3条第1項に規定する者及び食品等事業者団体をいう。

第3 職務

- 1 食品等事業者への支援
食品等事業者からの食品衛生に関する相談に応じ、助言等を行うこと。
- 2 保健所事業への協力
 - (1) 保健所長が開催する八王子市食品衛生推進会議に参加し、地域の食品衛生の向上等に関する必要な提言等を行うこと。
 - (2) 保健所が実施する食品衛生に関する普及啓発活動に協力すること。
 - (3) 地域の食品衛生に関する情報を収集すること。

第4 委嘱

推進員は、次の各号に掲げる条件の一つを満たす者で、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と識見を有する者のうちから市長が委嘱する。なお、市は、推進員に、予算の範囲内において、謝礼を支払うことができる。

- 1 飲食店営業等又はその業務に従事する者
- 2 その他市長が適当と認める者

第5 責務

- 1 推進員は、第3に規定した職務を遂行する上で知り得た飲食店営業者等のプライバシーや営業上の情報を、他に漏らしてはならない。
- 2 推進員は、市が主催する講習会を受講し、その職務を遂行するために必要な知識、技術等の習得に努めなければならない。

第6 定数

推進員の定数は、15名以内とする。

第7 任期

- 1 推進員の任期は2年とし、再任を妨げない。なお、補欠の推進員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 1の規定にかかわらず、第4に規定する推進員が当該規定に該当しなくなったとき又は市長が必要と認めたときは、推進員の委嘱を解くことができる。

第8 その他

この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施について必要な事項は、八王子市保健所長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 平成19年度に委嘱する推進員の任期は、第7の規定にかかわらず、平成20年3月31日までとする。